

LSN

Library Service News

Kyoto University Library

No. 15

11月の図書館

発行：京都大学附属図書館情報サービス課

LSN発行室 1995.11.1

記事についてのお問い合わせは

☎ カツラ

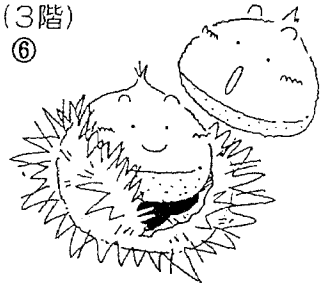
参考調査掛 (753-2636) ⑦

資料運用掛 (753-2632) ②～⑤

雑誌・特殊資料掛 (753-2640) (3階)

相互利用掛 (753-2638) ⑥

編集：辻・土田



京都大学附属図書館開館日程表

11月	開館時間	12月	開館時間	1月	開館時間
1 (水)	9:00~21:00	1 (金)	9:00~21:00	1 (月)	図書整備等による休館日
2 (木)	//	2 (土)	10:00~17:00	2 (火)	//
3 (金)	休館(文化の日)	3 (日)	//	3 (水)	//
4 (土)	10:00~17:00	4 (月)	9:00~21:00	4 (木)	//
5 (日)	//	5 (火)	//	5 (金)	//
6 (月)	9:00~21:00	6 (水)	//	6 (土)	10:00~17:00
7 (火)	//	7 (木)	//	7 (日)	//
8 (水)	//	8 (金)	//	8 (月)	9:00~21:00
9 (木)	//	9 (土)	10:00~17:00	9 (火)	//
10 (金)	//	10 (日)	//	10 (水)	//
11 (土)	10:00~17:00	11 (月)	9:00~21:00	11 (木)	//
12 (日)	//	12 (火)	//	12 (金)	//
13 (月)	9:00~21:00	13 (水)	//	13 (土)	10:00~17:00
14 (火)	//	14 (木)	//	14 (日)	//
15 (水)	//	15 (金)	//	15 (月)	休館(成人の日)
16 (木)	//	16 (土)	10:00~17:00	16 (火)	9:00~21:00
17 (金)	//	17 (日)	//	17 (水)	//
18 (土)	10:00~17:00	18 (月)	9:00~21:00	18 (木)	//
19 (日)	//	19 (火)	//	19 (金)	//
20 (月)	9:00~21:00	20 (水)	//	20 (土)	10:00~17:00
21 (火)	//	21 (木)	//	21 (日)	//
22 (水)	//	22 (金)	//	22 (月)	9:00~21:00
23 (木)	休館(勤労感謝の日)	23 (土)	休館(天皇誕生日)	23 (火)	//
24 (金)	9:00~21:00	24 (日)	図書整備等による休館日	24 (水)	//
25 (土)	10:00~17:00	25 (月)	//	25 (木)	//
26 (日)	//	26 (火)	//	26 (金)	//
27 (月)	9:00~21:00	27 (水)	//	27 (土)	10:00~17:00
28 (火)	//	28 (木)	//	28 (日)	//
29 (水)	//	29 (金)	//	29 (月)	9:00~21:00
30 (木)	月末休館日	30 (土)	//	30 (火)	//
		31 (日)	//	31 (水)	月末休館日

上記日程に変更のある場合はその都度掲示いたします。

★12月24日～1月5日は図書整備等で休館いたします。ご注意ください。★

冬季長期貸出のご案内♪

開架図書 12/9～
 庫内図書 院生・教職員 11/24～
 学部生 12/9～

返却日はいずれも

96.1/16(火)です。

※ 館内での飲食は禁止しています。

お問い合わせ先：資料運用掛 (753-2632)

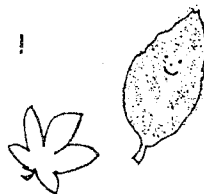
現物貸借について

京大にはなく、他大学に所蔵している図書で遠くて閲覧に行けない場合、他大学から附属図書館を通して借りることができます。借用できる資料は単行本に限ります。皆さんが負担されるのは郵送料実費です。料金は本の重さによって異なりますが、およそ1200円～1300円位です。依頼先は国立大学図書館と国立国会図書館が主です。

近頃、現物貸借依頼が増えてきています。現物貸借にもマナーがあります。下記の点に留意した上、依頼するようにして下さいね。

- ☆ 著者名、書名等の書誌事項は明確に記入してください。
- ☆ 京大に所蔵している場合、他大学への依頼はご遠慮ください。
- ☆ 一部分の複写で済ませられる場合は複写サービスをご利用ください。
- ☆ 一大学図書館から京都大学として借用できる冊数に制限があります。お一人の申込は、3件以内です。3件といっても一大学図書館へのお申込は1件です。
- ☆ 貴重書、和装本、参考図書、雑誌、刊行の古いもの（約1900年以前）、大型本、特殊な図書（ディスク付の図書等）は借りることができないのが普通です。
- ☆ 学部や研究室所蔵の図書は時間がかかりますし、また借りることができないこともあります。
- ☆ 他大学に迷惑がかかりますので返却期限は厳守してください。

実りの秋です。うまく利用して勉学に励みましょう！



(相互利用掛)

🔔 ちょっと早いですか？ 冬のお知らせ！

日増しに秋も深まってきました。ここまで来るとあの寒い冬も間近です。冬の寒い日は、こたつに入ってミカンでも食べながら読書をする、なんてことにほのかな幸せを感じてしまうのは私だけでしょうか。さーて今月は…

冬季長期貸出のお知らせです。

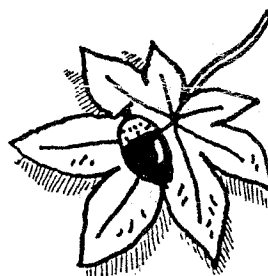
開架図書は…	12月 9日（土）から
庫内図書は… 院生・教職員の場合	11月24日（金）から
学部生の場合	12月 9日（土）から



返却日はいずれの場合も、
翌1996年1月16日（火）です。

あとの人のことも考えて、返却期限日はきちんと守りましょうね◎

(資料運用掛)



附属図書館メインカウンター前の OPAC(目録検索端末)の操作がわからん、という人、マニュアルがわかりにくいぞ、と思う人、手早く検索して雑誌や本の所在が知りたい人は、以下をお読みください。OPACなんて簡単じゃ、と思う人は読み飛ばしてください。

日本一短い OPAC/TSS 検索ガイド

- ①「新規検索」から[実行]→「検索項目の選択」になる。
 - ②ここで例えば”2（タイトルキーワード）”を選択して[実行]→
 - ③検索語をカタカナで入力し（下記参照）[実行]→”***”が表示されるので再び[実行]→
 - ④検索結果数が表示されるので確認し[実行]→「処理選択」画面になる。
 - ⑤ここで、* 検索結果を表示させる場合→「1（検索結果の表示）」を選択。
 - * ヒットがなかった場合→検索語を変えて再実行。「2（新規検索）」を選択。
 - * 件数が多すぎる場合→検索語を追加する。「3（絞り込み検索）」を選択し[実行]。切り替わった画面で検索項目を選択し[実行]、以後は②からの基本操作の繰り返し。
- ・検索が終了したら、「検索項目の選択」を表示させておいてください。

日本語（カタカナ）入力 ※日本語資料名中の1単語／著書の苗字のみ等の入力の場合。→”検索語入力”画面を表示させ、[漢字変換]キーを押して”Rかな”と表示させる→検索語を入力し[A3]キーを押してカタカナに変換する→[漢字変換]キーを再び押して”Rかな”表示を解除する→”@”記号を入力する。以下は③の[実行]以降を参照。

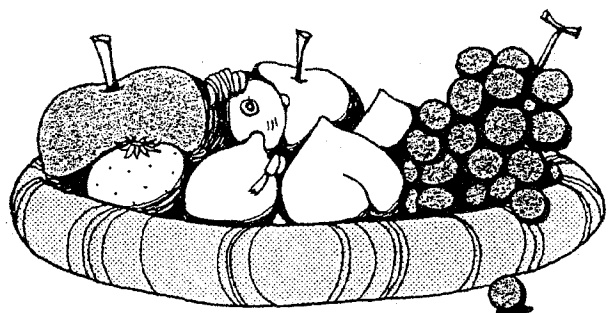
- ・キーワードは1単語ずつ入力します。長すぎるものはキーワードとして認識されません。
- ・[↑][↓]などでカーソルを上下すると、故障の原因になります。
- ・入力した文字を訂正する場合：[←]キーでカーソルを語の先頭へ移動させ、[削除]キーで一度消してから打ち直してください。
- ・キーワード検索時は、漢字やひらがなは絶対に入力しないようにしましょう。
- ・”入力不可能な位置です”などと表示されて操作できない場合は、キーボード右上にある[リセット]キーを押すと復帰します。

(HELP: ☎ ⑦カウンター：参考調査掛)

告！！年末年始の休館日

12月23日（土）の天皇誕生日から翌年1月5日（金）までの14日間は休館となります。表紙の日程表をよくご覧になって、お間違えのないようにご来館ください。

(資料運用掛)



平成7年度国立大学図書館協議会公開事業

「幕末・明治期古写真等資料展 — 忘れられた日本の風景、風俗 —」

インターネットでも公開中

(URL: <http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/junkai>)

同時展示 「幕末・明治初期の新聞」

(京都大学附属図書館所蔵「新聞文庫」より)

(開催期間) 平成7年11月6日(月) - 11月12日(日)
(開催時間) 月-金 9:30-17:00
土・日 10:00-16:30
(入場は閉室の30分前までです)
(会場) 附属図書館展示ホール(3階)

講演会 「写された幕末・維新」

(講師) 白幡 洋三郎 助教授 (国際日本文化研究センター)
(日時) 平成7年11月8日(水) 15:00-16:30
(会場) 附属図書館AVホール(3階)

(雑誌・特殊資料掛)

” 雑誌も丁寧に扱って！
— 特に、2Fラウンジの雑誌について — ”

雑誌のページ切りとり、抜きとりをするのは御遠慮下さい。カラー写真を破きとったり、時刻表の一部を切りとったり。製本しようとしたら、あらびっくり。ページが無い！きちんと製本してバックナンバーも読めるようにとの心配りも台無しに。本も雑誌もみんなのものです。他の利用者みなさんに迷惑ですので、くれぐれもお止め下さい。

また、2Fラウンジの書架は毎日整理しても、すぐグシャグシャ。表紙が破れてビリビリになっていたり。気軽に読める雑誌達ですが、大切に扱ってあげて下さい。

(雑誌・特殊資料掛)

